

▼今月の『ポピー』の国語で学習するおもな内容と大切なことがらです。

📖の数字は、教科書のページ数です。

2年 スイミー

📖 10～21

- 大きな魚を追い出すために、小さな魚たちが活躍する物語です。
- 場面の様子や登場人物の気持ちを想像しながら読み取ります。
- 1 小さな魚たちをおそろまぐろ。
- 2 暗い海の底でのスイミー。
- 3 まぐろを追い出そうと知恵をしばるスイミー。
- 4 一匹の大きな魚みたいになって、まぐろを追い出す小さな魚たち。

スイミーは、大きな魚の目になるよ。



1年 どう いおうかな～えから みつけたよ 📖 2～17

- あいさつの言葉を考え、あいさつができるようにします。
- 自分の名前を書く練習をします。
- 自己紹介を通して、言葉による伝え合いを勉強します。
- 「あいうえお」を、書き順に注意して書いたり、「あいうえお」のつく言葉を見つけたりします。

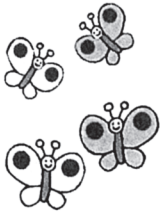
字を書くときは、ていねいに、ていねいという気持ちをもち、たせることが大事だワン。



4年 白いぼうし

📖 16～25

- タクシーの運転手の松井さんが見つけた白い帽子にまつわる物語です。
- 場面の様子や人物の気持ちを読み取ります。
- ・ 松井さんが、道に白い帽子が落ちているのを見つけた。
- ・ 帽子をつまみ上げると、白い蝶が逃げ出した。
- ・ 蝶の代わりに夏みかんを入れた。
- ・ 車の中に女の子が座っていた。
- ・ 女の子がいなくなってしまう。
- ・ 蝶がたくさん飛んでいた。



3年 つり橋わたれ

📖 16～27

- 都会の子のトッコが、山の子たちと心を通わせていく物語です。
- 場面ごとの情景や人物の気持ちを読み取ります。
- 1 つり橋を渡れないトッコ。
- 2 山の子たちに都会の自慢をして、遊んでもらえなくなる。
- 3 「山びこ」と遊ぶ。
- 4 男の子について、つり橋を渡る。
- 5 山の子たちと友達になれたトッコ。

着物を着た男の子は、何だったんだろう？



6年 誓約書

📖 16～27

- 拾った子ネコを抱いて途方に暮れた正行が体験する、不思議な物語です。
- 人物と人物の関係や出来事、心情の変化をまとめて、物語の構造を考えます。
- 1 お父さん→飼うのはだめだ
- 2 どこにも子ネコを捨てられない正行は、とある事務所にいきつく。
- 3 事務所の青年に、子ネコを引き取ってもらおう代わりに「誓約書」を書かされる。
- 4 帰ってこない正行を心配したお父さんは……。

お父さんにも不思議なことが起こるんじゃないよ。誓約書には、なんと書いてあったのかのう。



5年 みちくさ

📖 16～31

- ぼくが、仲間はずれの大介と一緒に川でこいを捕まえることによって、大介という存在を受け入れていく様子を描いた物語です。
- 場面の様子、登場人物の関係や気持ちの変化を読み取ります。
- ・ 低学年のころは仲良しだったが、今は仲良く遊ばなくなっていた大介とぼく。
- ・ 大介が川にパンくずを投げ込むのを見た。
- ・ 大介と一緒にこいを捕まえようとして、大介の言葉にしたがうようになっていくぼく。
- ・ 得意気な顔で捕まえたこいを見下ろす二人。

また二人で一緒に夢中になれたんだ。やったね。

